

ContaoオープンソースCMSの紹介

オープンソースカンファレンス 2010 Kansai @ Kyoto

2010年7月10日

神戸 隆博

関西*BSDユーザグループ他



Contao

概要

- ContaoオープンソースCMSの紹介
 - TYPOlightからContaoに
 - この1年の動向
 - デモ

発表者について

- 神戸 隆博 (かんべ たかひろ)
 - ソフトウェア、ネットワークの技術者の端くれ
 - ケイアイエスユー株式会社
 - 学校設置のサーバの保守
 - 小中学校、大学等のコンピュータ展開の支援や保守
 - <http://www.kisu.co.jp/>
- 趣味
 - NetBSD開発者: pkgsrc(パッケージシステム)担当
 - Geeklogのリリース手伝い
 - Contaoとは2008年7月(2.6.Betaが出た)頃から
- `taca at back-street.net / @_taca_`

Contaoとは何か

- オープンソースのCMS
 - 2006年3月12日: 2.0.RCから公開
 - LGPL3(当初はGPL2)
 - GPLからLGPLには明示的に変更
 - LGPL2 or laterからLGPL3の表記に整理
 - 商用ライセンスあり
- 公式サイト: <http://www.contao.org>
- バックエンドとフロントエンド
 - コンテンツの管理側と、公開側に分かれた構成

開発元

- 開発者
 - Leo Feyer氏
 - 32歳のドイツ人
 - ホスティングとソフトウェア開発をビジネス
 - 2004年にTYPOlightの開発を決意
- 開発チーム
 - Leo Feyer氏を含めた8人
 - ドイツ、アメリカ、イギリス、フランス、スイス
 - <http://www.contao.org/team.html>
- ドイツ語と英語

TYPOlight to Contao



TYPOlight



Contao

Contao was TYPOlight

- TYPOlightの名前の問題
 - TYPO3と誤解
 - このこと自体は大した問題ではなかった。
 - **light**の与えるイメージ
 - TYPO3の弟分
 - 簡易版
 - 20ページ程度のサイトに適するといった誤ったレビュー
 - 初心者向け
 - 性能低い
- ネガティブな印象を一掃!

名前の由来と変更の経緯

- ユーザー・ミーティング at エッセン
 - 2010年5月17日、Leo Feyer氏による爆弾発表
- con と tạo の造語
 - tạo
 - 形をなす、創造するといった意味のベトナム語
 - con tạo
 - 創作者、運命づける
- リリース 2.9 から変更

何が変わったのか？

- ドメインや配布ファイルの名前
- インストールツールの初期パスワード
 - typolight → contao
- バックエンドのURL
 - /typolight → /contao
- 他は変更なし
 - バージョンは連続
 - プログラム内部の変数等
 - 各国語の言語ファイルも今のところ変更なし

特徴(1)

- 高度な編集機能
 - コンテンツやパーツの編集
 - 統一されたUI、複数項目の一括編集
 - リッチテキストエディター(TinyMCE)
 - 以前のバージョンの復元
 - 多言語サポート(UTF-8)
- 強力なサイト構造
 - 論理的なサイトの構成
 - マルチドメイン
 - 柔軟な公開

特徴(2)

- きめの細かい権限システム
 - 必要な機能をユーザーやグループで管理
 - 特定の機能の使用の可否
 - 管理画面の入力欄の表示の有無
- 柔軟なフォームジェネレーター
 - 独自の入力フォームを簡単に作成
 - 入力の検証
 - 提出データをメールやデータベースに格納
 - ファイルのアップロードの受付
- 全文検索検索エンジン
 - 条件検索も可能

特徴(3)

- 組み込みの**CSS**フレームワーク
 - 固定またはリキッドなレイアウトを両方サポート
 - レイアウトのセクションやカラムの自動生成
 - 既存のスタイルシートの取り込み
- 組み込みのファイルマネージャー
 - サーバーのファイル管理
 - サムネイル表示
 - ファイルの編集
 - フォルダーのアクセスの保護
- 簡単なライブアップデート(有償)

特徴(4)

- 組み込みの機能
 - ニュース(ブログ)
 - track backやping backは機能拡張
 - カレンダー(イベント)
 - ニュースレター
 - メールマガジンのような機能
- 様々な機能拡張
 - 機能拡張のカatalog
 - 機能拡張のマネージャー
 - 簡単にインストールやアップデート

特徴(5)

- Ajax と PHP5
 - Web 2.0なUI
 - PHP 5.2
 - オブジェクト指向なプログラム構成
 - Ajax
 - MooToolsのJavaScriptフレームワーク
- アクセスビリティに優れたページの生成
 - XHTML strict
 - W3C/WAI
 - Friendly URL

動作環境(1)

- オペレーティング・システム
 - UNIX系, MacOS, Windows
- Webサーバ
 - Apache, IIS
- データベース
 - MySQL 4.1以降, MySQLi 4.1以降
 - MSSQL, Oracle, PostgreSQL, Sybaseのサポートが存在
 - インストーラでのサポートはMySQL以外は不十分
 - 今からなら MySQL 5.1.18

動作環境(2)

- スクリプト言語
 - PHP 5.2以降、今なら5.3.2
- PHPの拡張ライブラリ
 - 必須
 - GD
 - オプション
 - mcrypt
 - mbstring (or iconv)
 - soap

言語対応

- 標準の配布には英語とドイツ語
 - 別途配布の言語は35
 - Contao 2.9.0対応
 - チェコ語、ペルシア語、フランス語、イタリア語、日本語、オランダ語、ポーランド語、ルーマニア語、ロシア語、スウェーデン語、ウクライナ語
 - 2.9.RC1対応
 - スペイン語、クロアチア語、トルコ語
 - 2.8以前対応
 - アフリカーンス語、ブルガリア語、ボスニア語、カタルーニャ語(バレンシア語)、デンマーク語、フィンランド語、ガリシア語、ハンガリー語、インドネシア語、アイスランド語、リトアニア語、ラトビア語、ノルウェー語、ポルトガル語、スロバキア語、スロベニア語、アルバニア語、セルビア語、タイ語、タガログ語、中国語

機能拡張

- 機能拡張カタログ
 - 400以上の機能拡張が登録
- 例
 - folderURL
 - redirect
 - Catalog Extension
 - Google Maps Module
 - Extended Form Generator
 - Isotope eCommerce

Contao is framework!

- 統一的なAPI/UIの提供
- バックエンドの基本的な表示
 - List View
 - Parent View
 - Tree View

これらは機能拡張でも統一したUIを提供

- 機能拡張の開発も容易(らしい)

特徴以外の構造的特徴

- 本体の変更の回避
 - フック関数
 - コールバック関数
- テンプレートのカスタマイズ方法
 - 既存のテンプレートのコピーを作成
 - 修正したコピーが優先して使用
- コアな部分の変更なしに機能拡張
 - ライブアップデートとの兼ね合い

リリース状況: 2.7

- 2009年 3月15日 2.7.RC1
- 2009年 4月 1日 2.7.RC2
- 2009年 5月 1日 2.7.0
- 2009年 5月30日 2.7.1
- 2009年 6月25日 2.7.2
- 2009年 9月 6日 2.7.3
- 2009年 9月30日 2.7.4
- 2009年10月 4日 2.7.5
- 2009年12月29日 2.7.6
- 2010年 5月 1日 2.7.7

リリース状況: 2.8

- 2009年11月21日 2.8.RC1
- 2009年12月23日 2.8.RC2
- 2010年 2月16日 2.8.0
- 2010年 2月18日 2.8.1
- 2010年 4月13日 2.8.2
- 2010年 5月 1日 2.8.3
- 2010年 6月30日 2.8.4

リリース状況: 2.9

- 2010年 5月17日 2.9.beta1
- 2010年 6月 6日 2.9.RC1
- 2010年 7月 2日 2.9.0

リリースとバージョン

- メジャーバージョン
 - 今のところ2で固定
 - もう一度作り直すようなことがあれば3となる。
- マイナーバージョン
 - 新機能が入るリリース
 - 年に1回か2回
- マイクロバージョン
 - 機能追加はなし、修正だけ
 - 随時

セキュリティ

- 過去のセキュリティ問題
 - 2007年 3月19日 2.2.5
 - 2007年10月11日 2.4.7
 - 2008年 1月28日 2.5.3
 - 2009年12月29日 2.7.6
 - 2010年 5月 1日 2.6.8/2.7.7/2.8.3

2.8の変更(1)

- 公開機能の改善
 - 1クリックで公開、非公開を切り替え
- 階層表示の改良
 - 階層の特定位置から表示
 - 多量のページやファイルマネージャーの表示の高速化
 - 大規模サイトで作業効率の向上
- 自動アーティクル機能
- 複数項目の処理機能の強化
- MooToolsの扱いの改善

2.8の変更(2)

- ビデオ、外部コンテンツの扱いの改善
 - youtube.com
- 画像の扱いの改善
 - サムネイル作成の機能の拡張
 - 特定の記事だけの画像の設定
- ユーザー管理の問題の修正
- ニュースのリストの期間設定の強化
- イベントのページネーション
- データベースのキャッシュ

2.8の変更(3)

- ニュースレターの処理の改善
 - SwiftMailerを使用
 - 配送エラーに対するアドレスの自動処理
- コメント機能の強化
- FancyUpload
- 一部のモジュールの分離
 - dfGallery
 - flashコンテンツ
 - 用語集
 - メンバーリスト

2.9の新機能(1)

- テーマ
 - コンテンツと独立してサイトのデザインを変更
 - テーマをファイルとして取り込みや取り出し
 - 拡張子は `cto`
- テンプレートのグループ化
- 機能拡張リポジトリ 2.0

2.9の新機能(2)

- FacebookやTwitterで共有ボタン
 - 短縮URL(.ly)
- その他
 - プレビュー時にページのキャッシュを不使用
 - 永続的なフロントエンドのログイン
 - メールやFTP接続のSSL/TLSサポート
 - 個人でバックエンドのテーマを選択

インストール方法

- データベースを予め作成
 - アクセスするユーザーの準備と権限設定
- Apacheの設定
 - VirtualHostやDocumentRoot
- インストールツールにアクセス:
 - <http://www.example.net/contao/install.php>
- インストールツールも各国語対応
 - バージョン2.8から

Contaoによるサイト構築

- 全体構成の検討
- サイト構造
- ページレイアウト
- モジュール
- スタイルシート
- テンプレート
- アーティクルやその他コンテンツの作成

バックエンドの操作

- 一貫した操作

- アイコン



- ファイルマネージャー

- 必要なファイルのアップロード

サイト構造

- サイトの論理的なナビゲーション
- 階層的なページ構成
 - URLに反映するわけではない。
- ページは親の設定の多くを引き継ぎ
 - ページレイアウト
 - キャッシュの使用
 - アクセス制限

ウェブサイトのルート

- 作成するのがお勧め
 - 日付と時刻の書式の指定
 - バックエンドの全体的な設定は日本語使ったりしない。
 - サイトのドメイン名
 - XMLサイトマップ

ページの作成

- ページのタイプの選択
 - 通常ページ
 - ウェブサイトのルート(マルチドメイン)
 - リダイレクト(外部、内部)
 - エラー(403, 404)
- エイリアス: URLの一部にもなる参照名

ページの設定

- ページレイアウトの割り当て
- 言語指定、代替の言語 !!
- その他
 - ページの公開やキャッシュの使用
 - ページの保護
 - 参照: フロントエンド
 - 編集: バックエンド
 - ナビゲーションの表示

ページレイアウト

- ヘッダーやフッターの使用
- カラム構成
 - メイン、左、右、独自のセクション
- HEAD要素内
 - スタイルシートやフィード
- 各セクションに含める内容
 - アーティクルやモジュール
- 静的な配置の使用
- MooToolsのテンプレート

モジュール

- フロントエンドモジュール
 - ページを構成するパーツのようなもの
 - 他のCMSではブロック等と呼ばれる。
 - 様々なコンテンツを表示
- 配置先
 - ページレイアウトに配置
 - アーティクルのコンテンツ要素に配置

様々なモジュール(1)

- ナビゲーション
 - ナビゲーションメニュー、
カスタムナビゲーション、パン屑ナビゲーション、
クイックナビゲーション、クイックリンク、
ブックナビゲーション、
アーティクルナビゲーション、サイトマップ
- メンバー
 - ログインフォーム、自動ログアウト、個人データ
 - メンバー登録、パスワード再発行、アカウント削除

様々なモジュール(2)

- カスタムHTML
- フラッシュ動画
- ランダム画像
- フォーム
- 検索エンジン
- コメント
- RSSリーダー
- アーティクルリスト

様々なモジュール(3)

- イベント
 - カレンダー、イベントリスト、イベントリーダー、イベントリストメニュー
- FAQ
 - FAQリスト、FAQリーダー
- ニュース
 - ニュースリスト、ニュースリーダー、ニュースアーカイブ、ニュースアーカイブメニュー
- ニュースレター関係
 - 購読開始、購読停止、ニュースレターリスト、ニュースレターリーダー

スタイルシート

- Contaoとスタイルシート
 - データベース内に保持
 - 保存時にスタイルシートのファイルを出力
 - 複数のスタイルシートを管理
 - メディアタイプ
 - Internet Explore用条件付きコメント
 - ページレイアウトで使用するスタイルシートを選択

テンプレート

- コンテンツを出力する雛形
- 特徴的なカスタマイズ方法
 - 1.既存のテンプレートをコピー
 - 2.コピーが優先して使用
 - 3.コピーを編集してカスタマイズ
 - 名前を変更して指定できる場合もある。
- 注意
 - カスタマイズしたテンプレートはファイルとして保存される。
 - データベースで保持されない。
 - 変更のリビジョン管理はできない。

コンテンツの作成

- アーティクル
 - もっとも基本的なコンテンツ
 - 1つのアーティクルは複数のコンテンツ要素から構成
 - 1つのページに複数を置くことも可能
 - 配置するセクションの指定
 - 公開の制御
 - キーワード
 - 印刷ボタンやFacebook/Twitterの共有ボタン

コンテンツ要素

- アーティクル内に順番に配置
- 様々なタイプ
 - 見出し、テキスト(リッチテキストエディタ)、HTML、リスト、表、アコーディオン、コード(実行しない)、ハイパーリンク、トップリンク、画像、ギャラリー、ダウンロード、複数ダウンロード
 - フォーム、コメント
 - モジュール
 - 他の要素の取り込み: アーティクル、コンテンツ要素
- ページを複数のコンテンツ要素で構成
- リビジョン管理

その他のコンテンツ

- 標準添付

- ニュース

- 新着情報やブログのようなコンテンツ

- イベント

- カレンダー形式やリスト形式のイベント表示

- FAQ

- ニュースレター

- フォームジェネレーター

「お約束」のページやモジュールの使い方

サイト構築後

- ニュース、イベント、FAQなど
 - 記事等の項目を追加
- ページやアーティクルを追加
 - デザインに変更がなし
 - 単純に追加
 - ちょっとの変更
 - スタイルシートのクラスやID指定で調整
 - もっと変更
 - 新たなページレイアウトやテンプレートの追加

更新

- ライブアップデート
 - 今なら1000円しない!
 - アップグレードするバージョンを選択可能
- マイクロバージョン: 2.9.0 → 2.9.1
 - 基本的に上げるだけ
- マイナーバージョン: 2.8.4 → 2.9.0
 - 更新した後で調整が必要

日本語対応

- 操作上やページ表示: UTF-8
 - あまり問題ない。
- 電子メールの送信
 - エンコーディングはUTF-8(日本語の場合)
 - Swift Mailer使用
 - ISO-2022-JPで出す方法はなし
 - どの辺を修正すれば良いか、ようやくわかってきた。
- 検索エンジン
 - きちんとした単語の切り出しには対応していない。

有用なリンク

- デモと開発
 - <http://demo.contao.org/contao/>
 - <http://dev.contao.org>
 - <http://api.contao.org/>
- 公式フォーラム
 - <http://www.contao-community.org/>
- ソーシャルネットワーク
 - <http://www.facebook.com/contao>
 - <http://twitter.com/contaoCMS>

国内のサイト

- Contao/TYPOlightで作られたサイト
 - ソースを表示でだいたいわかる。
 - <http://web.r-studio.jp/index.html>
 - <http://www.contaocms.jp/sites-in-japan.html>

国内のコミュニティ

- サイト構築者
 - 二桁の人数?
- mixi
 - 一応、コミュニティ
- Twitter
 - #contaocms
 - #contaojp とか日本語では使ったらいい?

質疑応答